



2022年4月28日

各位

会社名 株式会社 クレハ
 代表者名 代表取締役社長 小林 豊
 (コード: 4023、東証プライム)
 問合せ先 広報・IR部長 鶴谷 一成
 (TEL 03-3249-4651)

減損損失の計上および2022年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月期第4四半期において、減損損失を計上することになりました。また、これに伴い、2022年2月4日に公表いたしました2022年3月期連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)を修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上について

当社のPGA(ポリグリコール酸)樹脂加工品事業(以下PGA事業)は、PGA樹脂を使用し、シェールオイル・ガスを採掘するための水圧破碎(フラッキング)用フラックプラグ及び素形材を販売しています。

顧客であるシェールオイル・ガス掘削事業者での操業度やフラックプラグの市場価格の動向、及び原油価格などの事業環境の変化、ならびに当社の新製品開発状況等を総合的に勘案し、今後の収益見直しを見直した結果、2022年3月期連結決算においてPGA事業に係る有形固定資産の減損損失、約53億円を計上する予定です。

2. 連結業績予想の修正について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	166,000	23,000	23,000	16,500	845 40
今回修正予想 (B)	168,300	20,000	20,000	13,500	691 69
増減額 (B-A)	+2,300	△3,000	△3,000	△3,000	
増減率 (%)	+1.4	△13.0	△13.0	△18.2	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	144,575	17,263	17,748	13,493	691 33

(2) 修正の理由

売上収益は、機能製品事業、その他関連事業等が前回発表予想を上回る見込みとなったものの、「1. 減損損失の計上について」に記載のとおり、PGA事業に関わる減損損失を計上した結果、営業利益、税引前利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益は前回発表予想を下回る見込みとなったことから、連結業績予想を修正することといたしました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上